

## 植村の冒険の軌跡

昭和41年(25歳)	●モン・ブランに登頂 ●キリマンジャロに登頂
昭和43年(27歳)	●アコンカグアに登頂 ●アマゾン川16000kmを手作りのイカダで下る
昭和44年(28歳)	●板橋区で暮らし始める
昭和45年(29歳)	●日本人初・エベレストに登頂 ●マッキンリー(現:デナリ)に登頂し、 世界初・五大陸最高峰登頂者となる
昭和46年(30歳)	●日本列島3000kmを徒歩で縦断
昭和47年(31歳)	●グリーンランドに約1年間住む
昭和51年(35歳)	●北極圏1万2000kmを犬ぞりで走破
昭和53年(37歳)	●世界初・北極点に犬ぞりで到達 ●世界初・グリーンランド3000kmを縦断
昭和59年(43歳)	●世界初・冬期のマッキンリーに登頂 ●登頂成功を伝える無線交信を最後に消息を絶つ ●国民栄誉賞を受賞 ●グリーンランド南端の山に「植村峰」という名前がつけられる

※緑字は単独行



写真提供 文藝春秋



写真提供 文藝春秋

## 植村冒険館リニューアル記念特集

## 挑戦者 植村直己の肖像

冒険家・植村直己(以下「植村」)は、板橋区を出発地として各国に旅立ち、世界初の五大陸最高峰登頂を成功するなど、数々の業績を残しました。植村の軌跡や区とのゆかり、リニューアルオープンした植村冒険館の見どころなどを紹介します。

## 冒険の出発地・板橋区

植村の冒険の特徴は、単独行(一人で冒険・登山すること)です。だれも成し遂げることができない数々の記録の達成には、精神力だけではなく、人並み外れた体力が必要

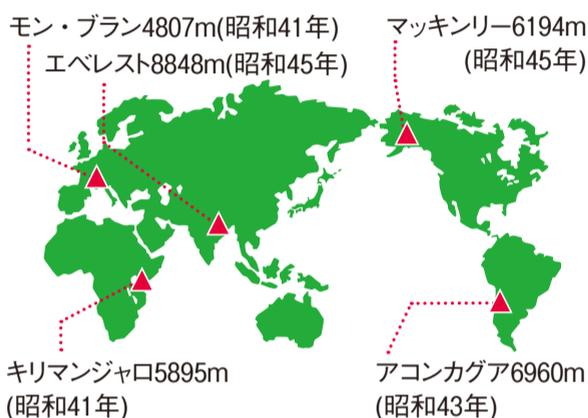
## 現地の暮らしを取り込む

植村の冒険は、まず現地の暮らしを知ることから始まりました。現地に住み込み、地元の人々と様々な交流を重ねました。グリーンランド最北の村・シオラパルクで暮らしたときは、地元の人々から犬ぞりの扱い方を学びました。気候・風土を体で感じ、冒険に必要なあらゆる情報を吸収していききました。

## 常に礼節を忘れない

昭和45年のエベレスト登山の際、植村は同じ登山隊の先輩・松浦と一緒に頂上をめざしました。植村は、松浦の前を進んでいきましたが、山頂を目前に立ち止まり、動きません。松浦が先に行くよう促すと、植村は「先輩、お先にどうぞ」と言いつつ、松浦が先に山頂に立つよう譲りました。

## 五大陸最高峰と登頂年



## 植村が暮らし始めた板橋区

昭和44年、植村は仲宿商店街の近くのアパートで暮らし始めました。三畳一間の部屋に、家具はトランクと寝袋だけ。結婚後も、同商店街の近くで暮らし始めました。板橋区から、エベレスト登頂・北極圏1万2000km走破・北極点単独到達などの歴史に残る冒険に出発しました。



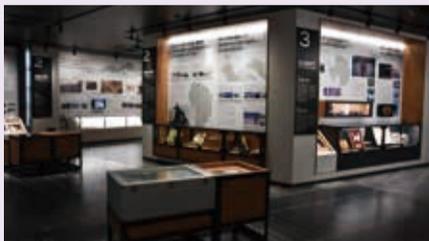
結婚後に暮らし始めたアパート(現在はありません)



## 植村冒険館

チャレンジスピリットに触れてみよう

昨年12月に、植村記念加賀スポーツセンター内にリニューアルオープンしました。植村の代表的な冒険を紹介する映像上映や、複製した犬ぞり・冒険を共にした装備品などを展示しています。



## Information

- ▶住所 加賀1-10-5  
(植村記念加賀スポーツセンター3階)
- ▶開館時間 10時~18時  
(入館は17時30分まで)
- ▶休館日 月曜(祝日・休日の場合は翌平日)・年末年始
- ▶入館料 無料
- ▶電話 6912-4703

## 問合せ

植村冒険館 ☎6912-4703(月曜(祝日・休日の場合は翌平日)・年末年始休館)

感染防止にご協力をお願いします

## 発熱・呼吸器症状などがある場合

板橋区新型コロナ健康相談窓口  
☎4216-3852(平日9時~17時、  
1月1日(祝)~3日(月)を除く)

東京都発熱相談センター  
☎5320-4592  
(24時間)

## 新型コロナウイルスワクチン相談窓口

板橋区新型コロナワクチンコールセンター  
☎0120-985-252  
(9時~18時、1月1日(祝)~3日(月)を除く)